

洪水

情報の
入手先

- 気象庁 気象警報・注意報
- 気象庁 レーダー降水ナウキャスト
- 気象庁 高解像度降水ナウキャスト
- 熊本県 統合型防災情報システム

<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
<http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>
<http://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>
<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/>

雨の降り方と強さ

1時間雨量や予報用語は気象庁やニュースなどの気象情報でよく使われています。このイメージを参考に雨の降り方に注意しましょう。

1時間雨量	10～20mm	20～30mm	30～50mm	50～80mm	80mm以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る	息苦しくなるような圧迫感がある
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる	傘は全く役に立たなくなる		
屋内(木造住宅を想定)の様子	雨の音で話し声が良く聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気づく			
屋外の様子	地面一面に水たまりができる	道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる		

想定浸水深の目安



記録的短時間大雨情報 (熊本県の基準:1時間に110mm)

数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測または解析した場合に、熊本地方気象台が発表します。この情報が発表されたときは、**地域で洪水や土砂災害の発生につながるような猛烈な雨が降っていることを意味しています。**特に浸水想定区域内や土砂災害警戒区域内にお住まいの方は、避難情報を確認し、早めに避難行動を取ってください。

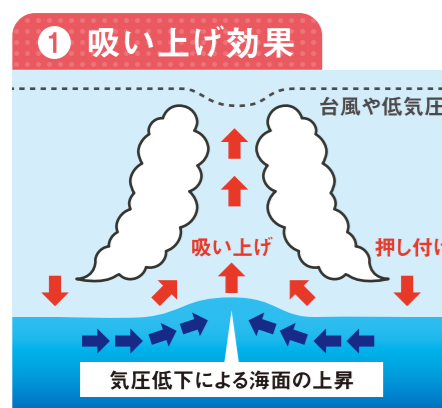
高潮

情報の
入手先

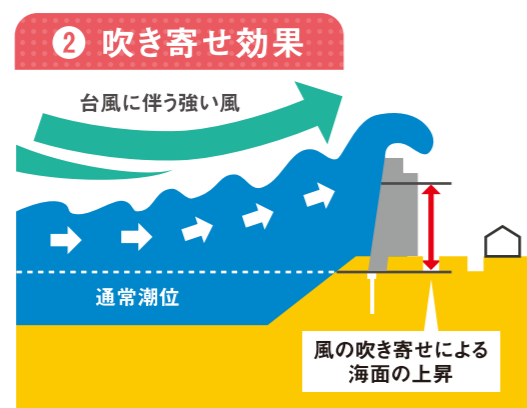
- 気象庁 気象警報・注意報
- 気象庁 潮位観測情報

<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
<http://www.jma.go.jp/jp/choi/>

高潮の起こる仕組み



台風や発達した低気圧の中心が接近すると、中心付近の気圧が低下し、海面が吸い上げられて上昇します。



台風による強い風が沖から海岸に向かって長時間吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。

高潮の被害を受けやすい場所

- 河口のまわり
高潮の被害と河川の氾濫等、危険が重なる。
- ゼロメートル地帯
平均海面より低い土地は浸水の危険性が高い。
- 湾の奥のほう
押し寄せた海水がたまり、湾内の水位が上がる。
- 急に深くなる海底地形
押し寄せた波が海岸の近くで一気に高くなる。

土砂災害

情報の
入手先

- 気象庁 気象警報・注意報
- 気象庁 土砂災害警戒情報
- 熊本県 土砂災害情報マップ

<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
<http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>
<http://sabo.kiken.pref.kumamoto.jp/website/sabo/index.html>

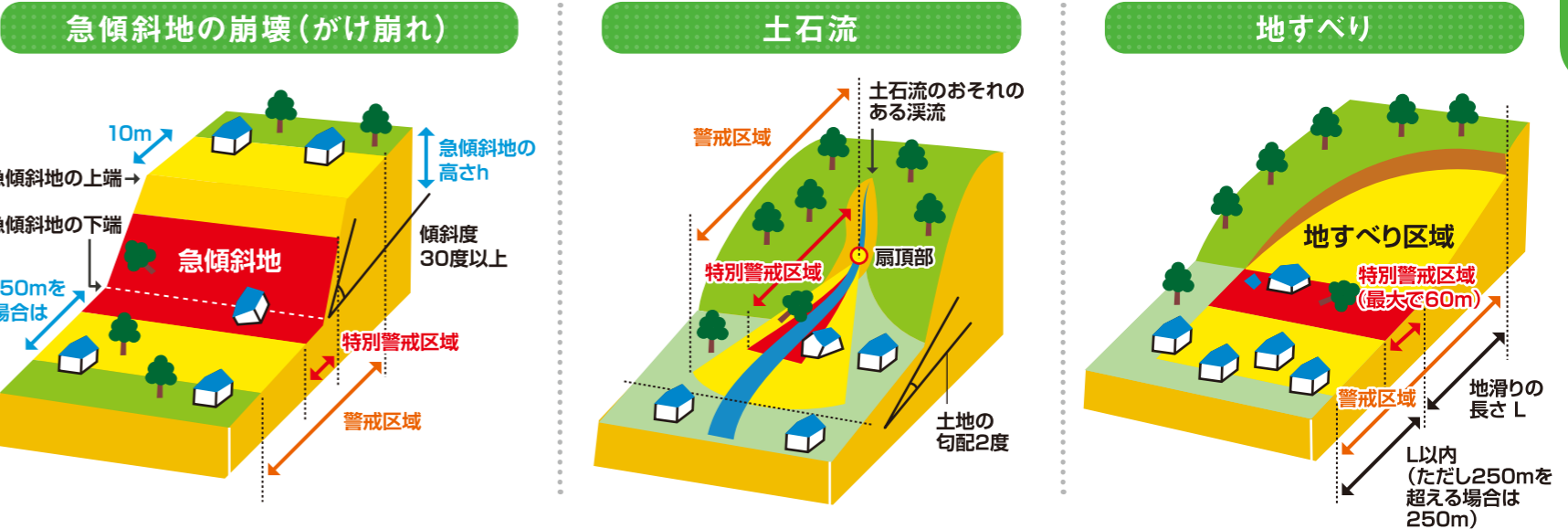
土砂災害警戒区域
(イエローゾーン)

がけ崩れ等の土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

土砂災害特別警戒区域
(レッドゾーン)

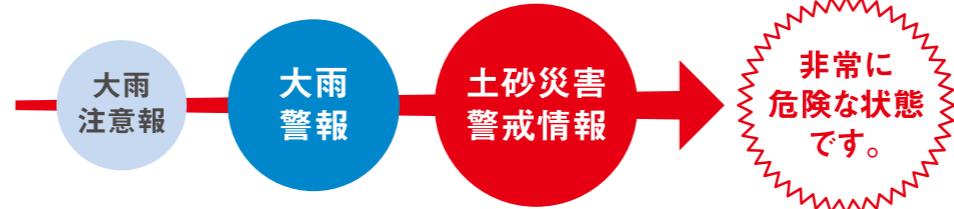
がけ崩れ等の土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で、特定の開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。

土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となる可能性がありますので、避難勧告などの情報にも注意してください。



土砂災害警戒情報

大雨により土砂災害の発生の危険性が高まった場合、熊本県と熊本地方気象台が共同で発表します。土砂災害警戒情報が発表されたときは「**いつ土砂災害が起きてもおかしくない**」という非常に危険な状態です。また、土砂災害警戒情報が発表されていない場合、その他の防災情報や土砂災害の前兆現象などにも十分注意しながら、適切な避難活動を取ってください。



土砂災害警戒情報は、「天草市東部」、「天草市西部」で発表されます

- 天草市東部: 本渡地域、有明町、御所浦町、倉岳町、栖本町、新和町、五和町
- 天草市西部: 牛深地域、天草町、河浦町

台風

台風の大きさは、強風域(風速15m/s以上の強い風が吹いているか、地形の影響などがない場合に吹く可能性のある範囲)の半径で表し、台風の強さは、最大風速で区分しています。台風に関する情報の中では、台風の大きさと強さを組み合わせて、「大型で非常に強い台風」のように呼びます。

台風が発生しやすい時期は、台風予測を事前に確認して、適切な行動をとります。

■ 大きさの階級分け		■ 強さの階級分け	
階級	風速15m/s以上の半径	階級	最大風速
大型(大きい)	500km以上800km未満	強い	33m/s以上44m/s未満
超大型(非常に大きい)	800km以上	非常に強い	44m/s以上54m/s未満
		猛烈な	54m/s以上

